

# 環境こども新聞



企画・取材・執筆・夢みるこども基金OB・OG会

事務局:〒810-0042

福岡市中央区赤坂1-12-6赤坂Sビル2F

☎ 092-751-0021 FAX 092-751-0249

yumemirukodomo@standbyou.com



サクラを植えるこどもたち

夏のイベントを決める平成21年のこども会議が開かれた3月29日の早朝青葉公園(福岡市東区緑ヶ丘)。まだ最後に夢みるこども基



## 環境美化にこどもたちが出動! ラフマン シャハナ 福岡県・筑紫女学園高等学校3年 第11回生

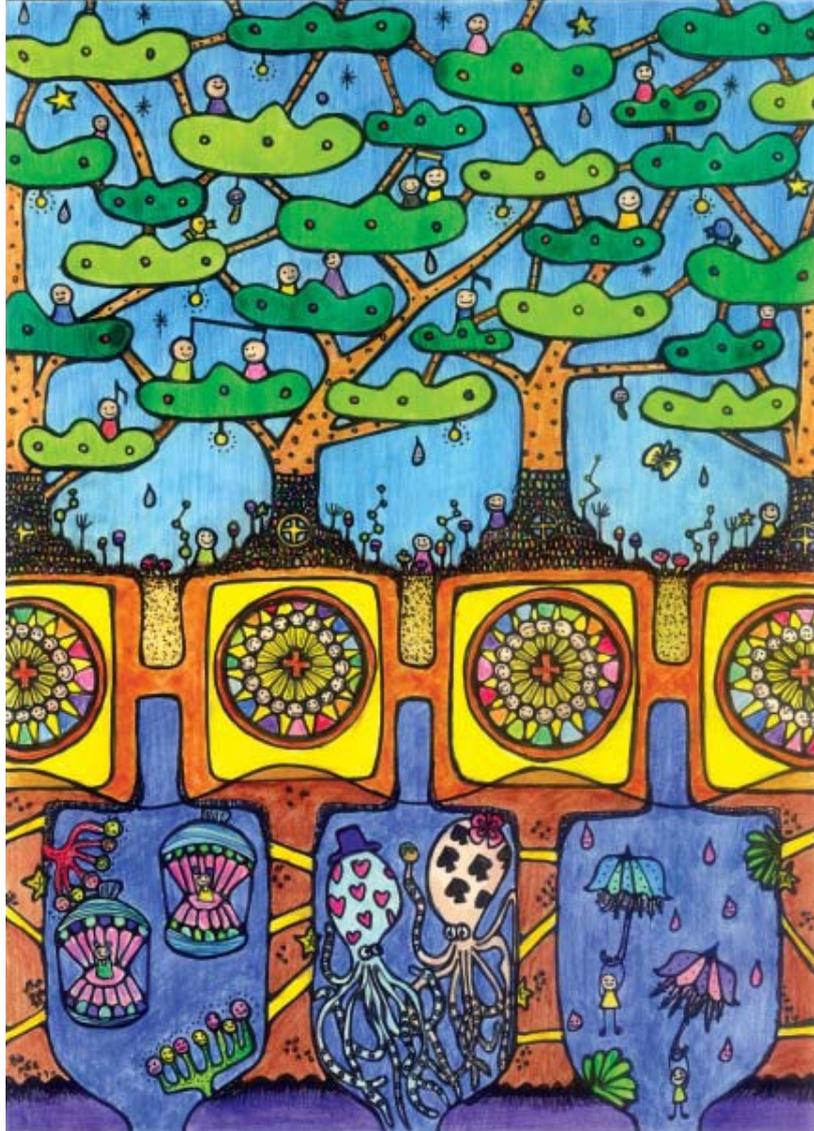
肌寒い中集まった私は今回作文コンクールで入賞した4人の子と一緒に7本のサクラの木を植えました。2年生木で、高さ約2m、細くてまだそんなに大きくない木に小さな芽がたくさんありました。シャベルで土を掘り、水をたっぷりあげて、最後に夢みるこども基金と書いた看板を立てました。これからどんな風に育っていくのかな。楽しみです。

ここには毎年7〜8本ずつこども基金のサクラを植えています。これはたくさんさんの手で行うので、みんなの手でサクラの木が植えられて、きれいな花を咲かせてくれるのです。いつか、毎年この時期になったらこども基金のサクラの木の数が、地球環境保護を基金の活動のテーマに加えるように二酸化炭素を吸ってくれるのが木です。

### 毎年7〜8本ずつ植える

夢みるこども基金では、昨年「こども基金」の発行に続く活動計画の第2弾です。みなさんも知ってほしい活動です。二酸化炭素を吸ってくれるのが木です。借りて夢みるこども基金の森を進めることも決めて準備を進めています。この日のサクラの植樹は環境こども新聞でも紹介します。サクラの木はそれほど地球上では5秒の間にサッカークロート36個分の木が切られていますと言われています。サクラの木はそれほど地球上では5秒の間にサッカークロート36個分の木が切られていますと言われています。サクラの木はそれほど地球上では5秒の間にサッカークロート36個分の木が切られていますと言われています。

## 温暖化防止の願いをこめた夢の絵



歯医者さんありがとう! 私たちのキャンペーンは歯科医院などから提供していただいた金属冠で支えられています。

# 大きく育てて! サクラ植樹

## いろいろな動物が楽しめる森づくり

去年のイベントの体験を通して、森は温暖化を防ぐとても大切なものだとなりました。しかし、世界中で森林伐採など、地球が抱える問題は、年々深刻化しています。私の夢は、人々、いろいろな動物が楽しめる。そして、環境に優しい森を皆さんで作っていきいたいと思い、この絵を描きました。



イラスト・瀧屋江里  
大阪府・池田中学校2年  
キャンペーン参加  
第14・15回生

2 林業体験から「森への愛」深まる(岡部) / 隆世のエコ生活③(中原)  
面 廃品回収で感じたこと(堀江) / 4 コマ漫画(坂口)  
3 環境インタビュー③「クマの森づくり」(堀江)  
面 アルミ缶リサイクルのひみつ(高野) / 星のことを調べたい(井上)  
4 基金の森で安全ブランドの野菜づくり(田中) / 一人一人のエコ生活が大切に(瀧屋)  
面 編集後記(ラフマン) / キャンペーン紹介 / 原稿募集 / おことわり

# 2週間の林業体験で「森への愛」深まる

岡部 憲和

東京都東京大学教育部署付属  
中等教育学校6年  
第10・11回生



八月下旬の森は、気温三〇度超えは、当たり前前マムシ、蜂などか身をを守るため、長くは長衣ボンにヘルメットです。体感温度は、四〇度くらいでしょうか。

首に巻いたタオルは、一時間間もすれば、絞れるほどの汗を吸っています。それはまさに地獄でした。

昨年の八月、僕は、千葉県市原市の「鶴舞創造の森」に二週間そましました。環境問題を考え、一番実行しやすいのは、木を育てることだと考えるようになり、実際の林業を、身をもって体感し、考えるためです。

一昨年十、十一月にも北海道函館市の菅林署に長勤められた、笹島義廣さんを

訪ねました。そして、そこで林業を教わりました。「林業は木を、植えるだけではなく、育てる仕事枝打ち、間伐、そして下草刈り。すべてしないと、木は育たない。」

僕はその経験から、下草刈りならできるだろうと思

い、森にこもったのです。しかし、森の仕事はそんなに簡単なものではありませんでした。森の入口から入り、遊歩道を通ろうとすると、

迎えてくれたのは、五十五センチほどの雑草の群れ。ま

ずはこの草から刈らなければ森に入れません。早速、草刈りを始めまし

た。しかし、僕の持っている鎌では、なかなか前に進みません。やっと森の中に入るところまで来るには一時間もかかっていました。

やっとの思いで木の中へ入って行くのですが、そこでさらに悪夢が待ち受けていたのです。「入口で見えた雑草の群れが、かわいく見えるよ。」

一メートルはある雑草の群れが僕を迎え出したのです。僕は本当にやる気が抜けて

行くのを感しました。ひとまず休憩し、水を飲みます。水がこんなにおいしく感じられたことはありませんでした。そして再び、刈って行きます。今度は木の元が舞台です。入口付近の倍くらい難しい作業です。雑草の群れに交じり、若木が植えられていて、

新しい木は、茎も雑草と変わらない緑色、丈もほとんど一緒「あつ、木を切っちゃうと、木だと思てどつておいたら、雑草だった。」という

ことが、何度か起こりました。木が植わっているのは、必ずしも平地に限りません。斜面

には枯れ葉などの層が薄いと、足場は安定していません。斜面には枯れ葉などの層が薄いところがあり、そこは地面がむき出し状態です。土はつるつる滑ります。僕は山の

斜面から何度落ちたかわかりません。草を刈るといっても単純な作業が、実はとても辛い重労働だったのです。一区画だいたい三〇〇平方メートルくらい。それを

刈るのに、一人だと三時間から四時間かかりました。暑さのため一時間ごとくらいに休憩も取らないと倒れると思うほどです。そんな仕事

を僕は、週間続けることになるのですが、三年間

間伐、枝打ち、下草刈りと世話をした木が、一本〇〇〇円にもならない。それが、今の林業。これでは誰もやらない。」

北海道で林業をしている方の言葉です。僕自身、下草刈りをしましたが、この労働量と額面が等しいとは全く思えません。しかし、僕は

はこうも思いました。実際、体験したからこそ、この現実を人に伝えることができるのだと。確かに、林業は辛い。でも、辛

い分、確実に森を元気にし、地球環境を守る

地球環境を直結するのだと。価値を、経済的価値で考えるばかりでなく

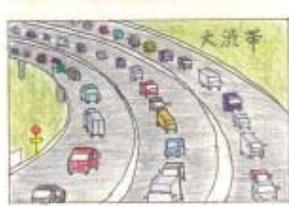
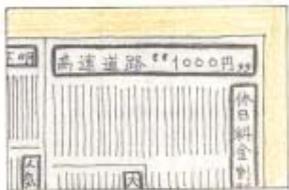
## 30年育てた木1本1000円以下

「木が植わっているのは、必ずしも平地に限りません。斜面には枯れ葉などの層が薄いと、足場は安定していません。斜面には枯れ葉などの層が薄いところがあり、そこは地面がむき出し状態です。土はつるつる滑ります。僕は山の



「舞鶴創造の森」で林業体験をする岡部くん

### 国の政策 謎だらけ



4コマ漫画  
坂口まりあ  
福岡県  
高取小学校6年  
第14回生

## 廃品回収で感じたこと

堀江 浩司

福岡県  
城南中学校1年  
第13回生



僕は昨年、たまたま母がごみ会の役員をしていたこともあり

廃品回収に一年間携わってきた。これは、それこそ母がごみの頃からあるリサイクル活動です。ごみ会は、この廃品回収で得た収入を資金にして色々な活動を行います。今では、廃品回収に出される物が不足しているのは母は嘆いていました。というのは、地球環境問題が急浮きする中、行政の働きかけで僕たちの街ではリサイクルステーションの設置が推し進められています。昔は、これも会の廃品回収が減り、お酒のビンやビール・お酒のビン、軽トラで街中を回っていたりが、交換屋に出していた新聞

## 白熱電球から「エコ替え」終了

中原 隆世

埼玉県興浜中学校2年  
第14回生



「エコ替え」という言葉がCMなどで聞くことがある。技術の進歩が、環境性能のよくなった製品への買い換えのことである。電気製品、特にエアコンや冷蔵庫は新しいものほど消費電力が少なく、環境にも良いのだが、我が家では壊れない限り使い続けているので、電球が壊れたら交換して

冷感庫はもう十五年。母は大きいものに替えた、早く壊れないかな、と言っているが、我が家と同じで、壊れてくれない。替えればかなりの節電になるよ。」「給付金でエコしては、と家電に提案してみようかと思

少なくなり長持ち、明るくなるタイプによって異なる。すぐ明るくしたい浴室タイプは前者のタイプ。屋外は後者のタイプにした。なお、浴室は両方のタイプの電球を使った。白熱電球に比べ寿命が5倍以上になり、年間数千円電気代が安くなるぞうだ。捨てる電球が減って使う電気を減らせば、小さいけど立派な「エコ」ではないか。

古物からエコ物へ！電球一つでも小さなエコだよ!!



イラスト：高野愛花

森山会長(右)と対談する堀江くん



堀江：はい、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。

森山：いえ、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。

堀江：はい、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。

森山：必要な情報は、勇気が必要だと思います。それから、誰に何と言われているか、自分の良心に従い正義感に基づいて正しいと思う事を声を上げる。この会を創った時に教子達と誓った事があります。熊森協会は、こどもも現実を語り続ける。『どんな困難にぶつかっても現実を語り続ける会にしよう』と決まりました。そして、12年間振り返った今でも誓い合った通りに歩み続けています。それが、この会の自慢でもあります。

堀江：この会を支え続けていく中で、皆さんのこ

苦労があったと思いますが、森山：本当に色々ありますが、この絶滅を止めようという目標がなくなってはダメです。しかし、原因を調べていくうちに熊だけの問題ではなく、鳥獣害が深刻になってきました。つまり、林業問題にも取り組まなくてはなりません。兵庫県の森に奥の山で先生に話をしに出かけた事も幾度となくあります。

堀江：つまり、熊森協会の成長は市民レベルの活動とどまらず、積極的に政府への働きかけがあったからなのですね。

森山：日本は地球環境問題を訴えながらも、実際にはまだまだ国として行動に移せていません。だから私たち国民が「自然を守らなければ生きられない」と声を上げ訴え続けなければいけません。

堀江：それは最後に、これからの熊森協会が目指す道を教えてください。

森山：とにかく今までは若い人達が先頭に立って活動してきたため、お金が活

堀江：こんにちは。毎日動物のため、自然保護のために全国を飛び回っています。と、森山：はい、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。

堀江：はい、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。

堀江：では、時間もありませんので、早速質問に移らせてください。この日本熊森協会の活動のきっかけは何だったんですか？

森山：私は以前、中学校で理科を教えていました。そんなある日、「兵庫県のツキノワグマが絶滅に陥っている。」という新聞記事を中1の教子が持ってきた。「ツキノワグマを助けてやう」と当時の中学生達が立ち上がり大運動に発展しました。

堀江：そうなんです。僕が一番興味深かったのは：僕と同じ中学生が「熊の絶滅を止めよう」という行動的に展開されるまでになったという事なんです。やはり、熱意や気持の持ち主が違ったのだでしょう。僕たちもこの環境ごも新聞を通して環境保護を訴えていきたいと思っています。毎日どんな心構えが必要なのですか？

森山：やっぱり、勇気が必要だと思います。それから、誰に何と言われているか、自分の良心に従い正義感に基づいて正しいと思う事を声を上げる。この会を創った時に教子達と誓った事があります。熊森協会は、こどもも現実を語り続ける。『どんな困難にぶつかっても現実を語り続ける会にしよう』と決まりました。そして、12年間振り返った今でも誓い合った通りに歩み続けています。それが、この会の自慢でもあります。

苦労があったと思いますが、森山：本当に色々ありますが、この絶滅を止めようという目標がなくなってはダメです。しかし、原因を調べていくうちに熊だけの問題ではなく、鳥獣害が深刻になってきました。つまり、林業問題にも取り組まなくてはなりません。兵庫県の森に奥の山で先生に話をしに出かけた事も幾度となくあります。

堀江：つまり、熊森協会の成長は市民レベルの活動とどまらず、積極的に政府への働きかけがあったからなのですね。

森山：日本は地球環境問題を訴えながらも、実際にはまだまだ国として行動に移せていません。だから私たち国民が「自然を守らなければ生きられない」と声を上げ訴え続けなければいけません。

堀江：それは最後に、これからの熊森協会が目指す道を教えてください。

森山：とにかく今までは若い人達が先頭に立って活動してきたため、お金が活

今回の僕の取材先は、日本熊森協会である。この熊森協会を知ったきっかけは、何気に母に手渡された1冊の小冊子だった。そしてその中にあった悲惨な熊の写真が載った衝撃的な新聞記事。実はこの冊子を読んだ僕は、自然環境というものにとても関心を抱き第14回夢みるこどもキャンペーンの応募作文を書いた。この協会の立ち上げが、僕も同世代である当時の中学生だった事にも共感を得た。そして、先日、ちょうどこの協会の代表である森山まり子会長の講演会が北九州市で行われ、僕も参加させてもらった。当時、森山会長は中学校の理科の教師で生徒達の純粋な気持ちに奮起され、現在は教員を辞められこの協会の活動のために睡眠時間も移動中の電車やバスの車内で摂られているという位毎日しく全国を動き回られている。

堀江：こんにちは。毎日動物のため、自然保護のために全国を飛び回っています。と、森山：はい、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。

堀江：はい、ええ、まだ全てに目を通していませんが、環境ごも新聞とは素晴らしい企画だとも感心しています。



絶滅が危惧されるツキノワグマ (日本熊森協会提供)

来上ったたら是非、拝読させていただきますね。

3時間も及ぶ講演前の貴重な時間だったので、インタビュのほうは、森山会長のあまりにも熱い語り口に圧倒される一方、どんどん引き込まれていき、1は30分以上も及んだ。そして、熊森協会がいろいろの困難を乗り越え、現在の活動に至っている事もよく分かった。と同時に、僕達この環境ごも新聞を通じての活動も、これだけで終わらせるのではなく、この新聞をきっかけにしていろいろな環境活動に繋がってほしいなと思いました。

# 環境インタビュー③

## 自然を守らなければ 私たちは生きられない



堀江 建一郎  
福岡県・城南中学校3年 第14・15日生

### 星のことを調べたい



私の将来の夢は宇宙飛行士になることです。宇宙飛行士になって色々な星を調べたいです。一番調べたいのは太陽です。なぜなら、太陽がなければ地球の植物が生きえなくなり、それを食べる人間や動物も生きていけなくなるからです。太陽がいっつもまわって来てくれているから太陽がいつまで続くかを調べてみたいです。

今は学校でも本を借りて大事なところをノートに書いています。これまでに私が調べたことは太陽を照らす角度のことです。季節によって太陽の照らす角度は変わります。春と秋は真東から上り真西に沈みます。夏は真東よりも北側から上り真西よりも北側に沈みます。だから、夏は昼が長く夜は短いのです。17時でも屋みたいに明るいです。また冬は真東よりも南から上り真西よりも南に沈みます。だから、冬は昼が短く夜が長くてまだ17時でも19時みたいに暗いです。

家では太陽の光を反射させるサンキャッチャーを窓のそばに立ってかけています。太陽の照らす角度が高い夏はサンキャッチャーに光があまり当たらず少ししか太陽の光が部屋に入ってきません。冬は反対に太陽の照らす角度が低いので部屋中に光が差込んで来ます。私は部屋中に虹のような光が広がるのがとてもキレイなので冬が好きです。これからも太陽や星のことも調べていきたいです。そして宇宙飛行士を目指していきたいです。

井上 もね  
福岡県・西高宮小学校3年



**PROFILE 森山 まり子**  
1948年兵庫県尼崎市生まれ。兵庫県立神戸高校から大阪教育大学に進み、物理学を専攻。元兵庫県尼崎市立武庫東中学校教諭。1992年に生徒達と絶滅寸前のツキノワグマの保護に立ち上がった事から、祖先が残してくれた豊かな森を失い日本文明が滅びようとしていく事に気づく。熊の住みやすい豊かな森を、子や孫、そして全生物に残すため奔走している。

**日本熊森協会**  
住所：〒662-0042 兵庫県西宮市分銅町1-14  
TEL&FAX: 0798-22-4190  
Eメール: jbfba@nifty.com  
ホームページ: http://homepage2.nifty.com/kumamori/

### ●リサイクルの行程

1. じしゃくで分べつする  
2. トロトロにとかす  
3. トイレーパーに巻く  
4. カンの形にする

### アルミ缶リサイクルのひみつ

私の行ってた小学校ではアルミ缶回収というのがありました。みなさんの学校はどうですか？でも、その先をみなさんは知りませんよ。アルミ缶も似た物で、スチール缶があります。もしもゴミを回収した時アルミ缶とスチール缶が全部一緒に入っていたらどうなるのでしょうか？リサイクルの時大変ですよ。でもリサイクル工場ではそんなに大変というわけではないのです。では、ここで少しクイズです。どうやって？

●細かく切る  
●溶かす  
●溶かす

正解はCの溶かすです。アルミ缶は鉄で出来ていて磁石に引けません。アルミ缶のアルミウムは引付かずに落ちたものがアルミ缶なのです。そこでまたクイズです。このおと薄く広がる性質を生かして、薄く一枚の板のようにしてトイレーパーの引付かずに巻くのですが、その前にも一つ大切な作業があります。それは何ですか？

### 高野 愛花

福岡県・宇美中学校1年 第14・15日生

私が行ってた小学校ではアルミ缶回収というのがありました。みなさんの学校はどうですか？でも、その先をみなさんは知りませんよ。アルミ缶も似た物で、スチール缶があります。もしもゴミを回収した時アルミ缶とスチール缶が全部一緒に入っていたらどうなるのでしょうか？リサイクルの時大変ですよ。でもリサイクル工場ではそんなに大変というわけではないのです。では、ここで少しクイズです。どうやって？

●細かく切る  
●溶かす  
●溶かす

アルミ缶とスチール缶を分けていとも思いますが、Aの手作業、Bの電気的性質を生かして、Cの磁石の性質を生かして、正解はCの溶かすです。アルミ缶は鉄で出来ていて磁石に引けません。アルミ缶のアルミウムは引付かずに落ちたものがアルミ缶なのです。そこでまたクイズです。このおと薄く広がる性質を生かして、薄く一枚の板のようにしてトイレーパーの引付かずに巻くのですが、その前にも一つ大切な作業があります。それは何ですか？

# 「基金の森」で安心ブランドの野菜を作る

田中健士郎  
福岡県・瀬高中学校1年  
第14回生



「やっぱり地元の野菜が美味しかね」。夕食のサラダを食べながら母が言った。このごろの母はよく「地産地消」のことを口にする。なんでも、母が行く直売所の

# 一人一人の大きな力が

濱屋江里  
大阪府・池田中学校2年  
第15回生

私は昨年(2008年)も会議に参加させて頂き、アグネスさんのお話を聞いたり、虹ノ松原でのエコ活動を通して、現在の地球の環境破壊の事についても驚きました。また、夏休みには自由研究で環境と植物の成長の関係調べていて、毎日多種類の植物の茎の成長を測定したり、毎日の最高と最低気温を計りデータにし、又天気予報とテレビと新聞を見て記録していました。年々気温が上昇していることなどを知り、そこでも地球温暖

化を身に染みて感じ、地球が現在深刻な状態だと強く思いました。そこで私は、いつまでも豊かな自然の中で暮らすことが一番の幸だと思いましたが、環境に少しでも良いことを家族で話し合い、我が家でもエコ生活を始めることにしました。まず、冷房は極力使わず、使ったときは28度はし、涼風機を購入し水と風の作用で室温の上昇を防ぎ、またグッズを利用して暑さを抑え、より快適に過ごせるように工夫しました。もちろん電気代などは例年の半分以下になり、エコにも体にも家計にも良いことをしました

の特集がある。そこには地元野菜で作った料理を美味しそうにはおぼるりポーターの姿があった。それを見て、不安もなく心配もせず、新鮮な野菜にかぶりついてみたいと思った。僕は去年、この夢みるこども基金のイベントに参加した。その際、こども基金の森を作るのが決まった。僕はその森の一部を耕して畑にし、そこで作った野菜を夢みるこどもが作った野菜としてブランド化し、安全で美味しい野菜として多くの人に食べてもらえたらいいなと思う。

野菜の方がスーパーに売ってあるものより安全で美味しいのだと思う。近ごろ巷では、産地偽装や原材料偽装など食への不安がつついている。安心と思っていた日本で作られていた食品も安心と言いつけない世の中になってきた。そんな中、母の買っている野菜は地元の農家から直接届くのですべて作った人の名前付きなのだ。そこが安心で作った人の心意気さえ感じられる。テレビでもよく地産地消



が何より一番良かった事はエコについて家族で話し合ったり、考えたりした事です。私はエコ生活とはとても不自由で大変だと思っていました。エコ生活とは、少し工夫で簡単にできると知り、皆で実行すれば環境破壊を防ぐ事が出来ると思えました。エコは思っているだけではなく行動に移す事が大切だと思えます。一人一人の意識でも、皆で力を合わせればやがて大きな力となります。私の記事を読んで、また地球温暖化の事について知らない人にも少しでも知ってもらい、実行してくれればいいと思います。私もこれからエコ生活を続けていけるように努力し、地球のためにもっと良い事をしていきたいと思えます。これからも私たちが手で大切な地球を守っていく事が今の私の大きな夢です。

# 夢みるこども基金とは

全国の歯科医院などの協力で、こどもたちの夢と福祉に貢献しています。



第一回イベントで基金の旗をあげるこどもたち(熊本県・阿蘇にて)

「夢みるこども基金」は全国の歯科医院、歯科大学、歯科医療機関などの協力により、いらないなくなった金歯、銀歯などの補綴金属冠のりサイクルで得た浄財をもとに未来を担うこどもたちの夢を育み、福祉にも役立つようというキャンペーンを展開しています。このキャンペーンは前述の「金歯冠りサイクル」とこどもたちの夢が両輪になっています。キャンペーンは今年で15年目に入りました。毎年、全国の小学生から夢の作文・絵を募集し、上位入賞者を春休みに開く「こども会議」に招待し、こどもたちの話し合いをもとに夏に行うイベントを決定しています。これまで、バンクラデシユでの学校建設や盲導犬の寄贈を国内外で様々な活動を行ってきました。また、昨年から地球環境保護をキャンペーンの新たな柱とし、環境こども新聞の発行やサクラの植樹などにも取り組んでいます。夢の作文・絵の応募者は毎年2000〜4000人で21年は4030点でした。この応募者の中から選ばれた20〜30人が毎年夏のイベントに参加し「夢みるこども基金OB・OG会」(長尾恰美会長・九州歯科大学小児歯科研修医)を組織しており、会員同士の交流や環境こども新聞づくりなど活動を続けています。

# 編集後記 私たちの新聞の力で環境を守りましょう

ラフマン シャハナ  
福岡県・筑紫女学園高等学校3年 第11回生

第3号の環境こども新聞いかがでしたか?正直、みなさんに何をどう伝えていけば良いのかわかりませんでした。自分の思ったことをそのまま原稿用紙にぶつけてきました。けれど一緒に内容を考えてくれるこども基金事務局の皆さん、そしてとてもおもしろく編集してくれた河野富士男さん(スポーツ報知西部本社)たちのおかげで環境こども新聞も創刊号の発行から半年が過ぎました。今回で私は大学受験の準備のためチーフリーダーを卒業しますが、これからも新聞づくりに協力してくれるみんながさらにいい新聞を作って環境を守る輪を広げていくことでしょう。その時は私も別の形でお役に立ちたいです!!さて、先日の「こども会議」である女の子がこんな嬉しいことを言ってくれました。『私も今度は絶対新聞の記事を書きます!』と。新聞を読んでそんなふう思ったことはもちろん嬉しかったですが、そんなパワーのあるみなさんの思いをもっともっというんな人に伝えていかなければならないと思いました。思い立ったら原稿を書いて事務局に送ってください!!みなさんのパワー待っています。

◎おこわり: この新聞はこどもたちの原文に基づいて作成しています。一部には筆者の事実誤認などがあるかもしれませんが、地球温暖化防止・環境保護に取り組むこどもたちの熱意と努力を読み取って頂きたいと思えます。

● 投稿・問い合わせ先 ●  
**夢みるこども基金事務局**  
〒810-0042  
福岡県福岡市中央区赤坂1-12-6-2F  
☎092-751-0021  
FAX 092-751-0249  
e-mail: yumemirukodomo@standbyyou.com

## 新聞作りに参加して下さい

環境こども新聞を発行する夢みるこども基金OB・OG会はまだ多くの仲間を投函をお待ちしています。OB・OG会の会員はもうすぐ、この新聞を読んで頂いた方々からの投稿を歓迎します。今回はイベントに参加しなかつたお友達もこの新聞を読んで原稿を寄せてくれました。仲間が広がっていることを新聞作りにも喜ぶとともに心強く思っています。しかし、もっともっと新聞作りの輪が広がることを期待しています。

地域環境保護についての意見や日常生活の中での工夫、環境保護に取り組んでいる人やグループなどの紹介など環境に関するものなら何でも結構です。記事、イラスト、漫画などです。絵イラスト、漫画はなるべくカラーでお願いします。原則として投稿者の氏名、所属小・中・高校名と学年、一般の人は職業を明記して顔写真を付けて左記へお送り下さい。年4回発行の予定ですので随時受け付けています。